

回覧

令和5年6月1日

自治会の皆様へ

社会福祉法人
茂原市社会福祉協議会
会長 鬼島 義昭

令和5年度茂原市社会福祉協議会の会員募集について（お願い）

自治会の皆様には、日頃より地域福祉の推進につきまして、多大なるご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

おかげさまで、昨年も高齢者や子ども、障がいのある方々のために様々な福祉活動を展開することができました。

近年、少子高齢化や長引く景気低迷等により、公的なサービスはもとより、ボランティア活動や見守り型食事サービスなど身近な問題に関する支援が増加していく傾向にあり、「誰もが安全・安心を実感できる暮らしを地域で支え合う仕組みづくり」が求められております。

当会は、そのような地域をつくるため、皆様と共に福祉を推進する非営利の民間組織です。

つきましては、当会の活動にご理解いただき、当会会員となり会費を通じてご支援くださいますようお願い申し上げます。

記

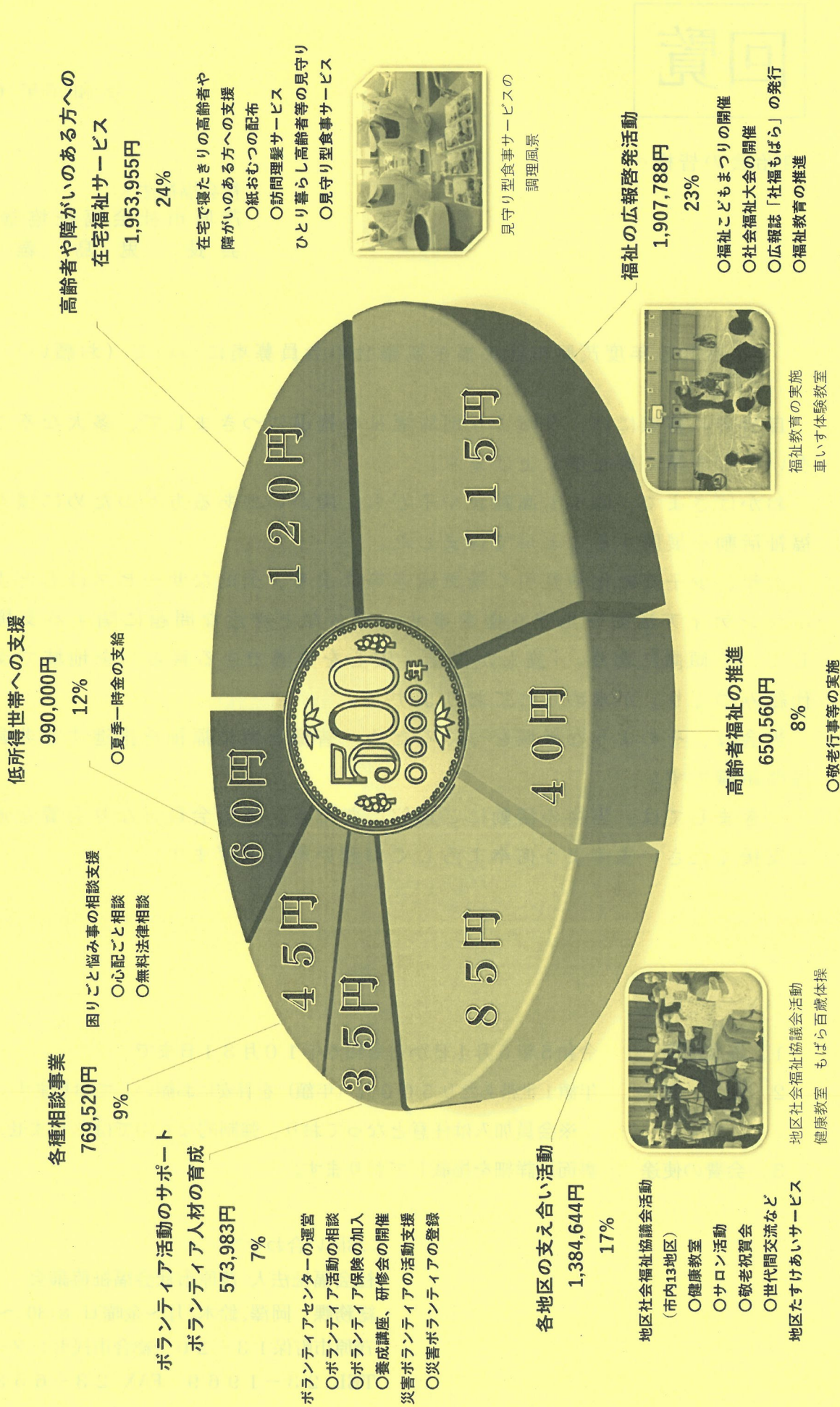
1. 募集期間 令和5年6月1日から令和5年10月31日まで
2. 会費 年額1世帯あたり500円（年額）を目安にお願いしております。
※会員加入は任意となっており、強制的なものではありません。
3. 会費の使途 裏面に詳細を掲載しております。

<お問い合わせ>

社会福祉法人 茂原市社会福祉協議会
総務課 岡澤、鈴木(月～金曜日 8:30～17:15)
茂原市町保13-20(総合市民センター内)
TEL 23-1969 FAX 23-6538

茂原市社会福祉協議会費のつかいみち

～ 会費は、茂原の福祉のまちづくりを支えています ～



低所得世帯への支援

990,000円

12%

- 夏季一時金の支給
- 困りごとと悩み事の相談支援
- 心配ごと相談
- 無料法律相談

各種相談事業

769,520円

9%

困りごとと悩み事の相談支援

○心配ごと相談

○無料法律相談

ボランティア活動のサポート

ボランティア人材の育成

573,983円

7%

- ボランティアセンターの運営
- ボランティア活動の相談
- ボランティア保険の加入
- 養成講座、研修会の開催
- 災害ボランティアの活動支援
- 災害ボランティアの登録

各地区の支え合い活動

1,384,644円

17%

地区社会福祉協議会活動

(市内13地区)

- 健康教室
- サロン活動
- 敬老祝賀会
- 世代間交流など

地区たすけあいサービス

地区社会福祉協議会活動
健康教室 もばら百歳体操



高齢者福祉の推進

650,560円

8%

- 敬老行事等の実施

福祉教育の実施
車いす体験教室



福祉の広報啓発活動

1,907,788円

23%

- 福祉こどもまつりの開催
- 社会福祉大会の開催
- 広報誌「社福もばら」の発行
- 福祉教育の推進



見守り型食事サービスの調理風景

在宅で寝たがりの高齢者や障がいのある方への支援

- 紙おむつの配布
- 訪問理髪サービス
- ひとり暮らし高齢者等の見守り
- 見守り型食事サービス

高齢者や障がいのある方への在宅福祉サービス

1,953,955円

24%

茂原をもっと住みよいまちにするために ひとりひとりの参加による 福祉のまちづくり

社会福祉協議会とは？

社会福祉協議会のことを 通称 『社協（しゃきょう）』 といいます。

社協は、社会福祉法に基づき地域福祉を推進するために、国、都道府県、市区町村に設置された非営利の民間組織です。

市民の皆さまやボランティア、福祉関係団体などのご協力をいただきながら地域住民の参加と支え合いによる『福祉のまちづくり』の実現を目指し様々な福祉活動を行っています。

社協会員加入にご協力お願いします！

社協事業は、皆さまからの会費に支えられています

- 一般会員
・各世帯 1口 500円/年
(自治会を通して)
- 賛助会員
・個人 1口 1,000円/年
・特別協力者 1口 10,000円/年
- 法人会員
・個人事業主 1口 3,000円/年
・企業、法人 1口 10,000円/年

■会費の使い道
皆さまからご協力いただいた会費は、茂原市の地域福祉活動(子どもたちへの福祉教育、災害に備えた訓練、各地区での高齢者の生きがい活動や見守りの活動、世代間交流イベントなど)に活用しています。



茂原市社協マスコット「ふくせつ」

茂原をもっと住みよいまちにするために



社会福祉
法 人

茂原市社会福祉協議会

茂原市町保13-20 (茂原市総合市民センター内)

☎ 0475-23-1969

FAX 0475-23-6538
✉ info@mohara-shakyo.or.jp

茂原市社協

🔍 検索



茂原市社会福祉協議会ってどんなことをしているの？

地域福祉の推進

- 市内13地区の社会福祉協議会（地区社協）活動の支援（ふれあいいきいきサロン、敬老事業、ちばら百歳体操など）
- 地区での買い物代行、草取りなどの助け合いサービス
- ボランティア活動・団体の支援（ボランティアセンターの運営・相談・人材育成研修など）
- 災害ボランティアセンターの運営
- 各福祉センター（二宮・豊田・五郷・豊岡・東郷福祉センター・総合市民センター）の管理運営、及び地域の特色を生かした住民の交流
- 日常の困りごと、悩みごとの相談や弁護士（予約制）による相談

在宅福祉サービス

- 虚弱なひとり暮らしの70歳以上の高齢者などへ、手づくりのお弁当をお届けし健康状態や安否の確認
- 寝たきりの高齢者、障がいのある方（児童含む）へ紙おむつの支給、及び訪問による理髪サービス料金の一部を助成
- 介護全般の相談、ケアプランの作成
- ホームヘルパーを派遣し、高齢者や障がいのある方の在宅生活をサポート

障害福祉サービス

- ホームヘルパーによる家事援助、身体介護、同行援護などのサービス
- 障がいのある方に就労の機会及び生産活動の機会を提供（就労継続支援B型事業…〈福祉作業所 おゆみの家〉）
- 「障害福祉サービス利用」のためのプラン作成及び相談援助（計画相談）

児童福祉の推進

- 児童厚生員を各児童センターに配置し、親子の遊び場や交流の場の提供
- 豊岡、東郷第1、東郷第2、夏期茂原学童クラブの管理運営

当事者団体・福祉関係団体の活動支援

- 市内の福祉関係団体等へ活動が円滑に行われるように、団体助成、相談などの支援

低所得世帯援助事業

- 病気や失業など経済的な困窮にある世帯を対象として、生活再建に向けた資金貸付及び相談支援
- ひとり暮らしの高齢者・障がいのある方・低所得世帯などを対象として、見守りを兼ねた民生委員との連携による歳末見舞金・慰問品や夏季一時金の支給
- 交通遺児見舞金の支給

後見支援センター事業

- 日常生活自立支援事業
日常生活において不安を感じている高齢者、障がいのある方の日常の金銭管理、福祉サービスの利用支援
- 法人後見事業
判断能力の不十分な高齢者、障がいのある方の身上保護や財産管理を行う暮らしの支援

福祉の啓発活動

- 社会福祉大会の開催
- 広報誌「社福ちばら」の発行
- 福祉ごどもまつりの開催
- 小中学校にて点字体験等の福祉教育の実施
- 音訳ボランティア「みずすまし会」協力による広報等の音訳
- ホームページ（SNS含む）での福祉情報発信

高齢者福祉の推進

- 米麦記念写真の撮影および贈呈
- 長寿クラブ連合会、単位クラブの運営支援
- 高齢者の健康増進、生きがいづくりの支援

コミュニケーション備品の貸出

- 車イス、綿菓子機、かき氷機など

共同募金運動の推進

- 赤い羽根共同募金
- 歳末たすけあい募金

